

令和4年9月1日（木） 明剣館

殿二小にて。準備体操、素振り、一般の元立ちに子ども達が掛かっていく。中学生、一般の方々のお陰で小学生の子ども達がのびのびとした大きな技で基本稽古ができています。地道にわずかずつ進歩を期して。今日も正しい基本が身につく過程を進んでいる手応えを感じる。

令和4年9月3日（土） 都工剣道部

剣道形の稽古。太刀小太刀形 10本が定着して練度を上げるべき組、定着まであと少しの組、しばらく稽古を続ければ皆完成しそうである。素振りを生徒と一緒にやる。上下振り、正面、左右面、（私は両足を静止して）跳躍素振り各 50本。今日は跳躍素振りは 2度。目一杯の気合いで行う。基本稽古には時折指導を入れながら。休憩時に体育祭、昇段審査、今後の予定等の情報共有をする。

令和4年9月3日（土） 明剣館

三小にて。一般の方々に加えて、小学生 みあ、すすは、はやと、ゆうたの4名が参加。終始はやと君とゆうた君の指導にあたる。正しい構え、足捌き、正面素振り、踏み込み足で正面、時に村尾さんに示範してもらおう。一般の方にも空きの時に打たせてもらおう。一通りが身についたのは大きな進歩。次週が楽しみ。

令和4年9月5日（月） 都工剣道部

今日も準備体操から素振り（上下振り 50本、正面 50本、左右面 50本、跳躍素振り 50本）を一緒にやる。その後はいつものメニューで行う。終わりに剣道形。

令和4年9月7日（水） 都工剣道部

校務を終えて道場へ。終わりに残してもらった素振り（上下振り 50本、正面 50本、左右面 50本、跳躍素振り 50本）を一緒にやる。剣道形。各自の形の定着はいつのことか。

令和4年9月8日（木） 都工剣道部

今日も素振り（上下振り 50 本、正面 50 本、左右面 50 本、跳躍素振り 50 本）を一緒に行う。続いて普段のメニューを見守る。

令和4年9月8日（木） 明剣館

殿二小にて。体操服組の指導。地道な反復練習により、目に見えて進歩。明後日の取り組みも楽しみになってきた。

令和4年9月10日（土） 北河内中学生昇級審査会

さだ中学校にて。主任の西川先生をはじめ4人の審査員の先生とともに審査にあたる。真剣に審査を受ける受審者に真摯に応えようと。受審者はみな稽古ができているのが見てとれて好感。中体連の多くの先生方にお目にかかれた。

令和4年9月10日（土） 明剣館

三中にて。一般の方とすずは、ゆうたでアットホームに稽古。素振りに加わった後、ゆうたの指導。少しずつ手応えを感じてきた。明日の道内試合を楽しみにする。

令和4年9月11日（日） 明剣館

殿二小にて。午前中の稽古。道内試合を行う。基本試合のトーナメントの判定方式、試合の部はリーグ戦で。体操服組も現在の進度に見合ったメニューで判定試合を行う。

基本試合により子ども達が一生懸命に正しい基本を競い合うのに目を細める。試合の部により、実戦の経験を積むことを願った。折角の絶好の打突の機会を逃していることが大きな課題。これから実戦にもどんどん慣れていってくれることを期待する。終礼後、アイスの差し入れをいただき、子ども達もなごやかに。

令和4年9月12日（月） 都工剣道部

開始時間が遅くなったことに小言。素振り、今日も計 200 本しっかり行う。基本稽古、地稽古、掛かり稽古を見守る。掛かり稽古が不得手な人が取り組めるやり方を伝える。

令和4年9月13日（火） 明剣館

三中にて。素振り、打ち下ろしたポイントに意識を集中するようにと。体操服の2人を私が指導。送り足。すり足で正面。踏み込み足で正面。ていねいにポイントを押さえて指導。ぎこちないながらも、いい形が出来上がってきた。防具組に合流できるのもそう遠くないと思う。

令和4年9月15日（木） 明剣館

殿二小にて。少し遅れて道場へ。私は体操服の2人の指導にあたる。送り足、すり足で正面、踏み込み足で正面、小手面、終わりに素振りを正確に行う。いい形が出来上がりつつある。お母さんに稽古着と道具の準備をお願いする。

令和4年9月16日（金） 都工剣道部

素振り、今日も計 200 本しっかり行う。会議のため退出。明後日の試合を前にして、基本稽古、地稽古、掛かり稽古の指導は残念ながら出来ず。

令和4年9月17日（土） 明剣館

三中にて。仕事を終えて遅れて道場へ。一般の元立ちに、みあ、すずは、ゆうたが基本を受けてもらっている。見守りつつ気のつくところを指導。

令和4年9月18日（日） 旭区民剣道大会

旭区スポーツセンターにて。午前小学生、午後から中学生、高校生。私は第2試合場の主任をつとめる。審判の先生方の協力に支えられて1日の審判を終える。審判の仕事も自分自身のために必要と実感。午後の高校生の部に都工の剣道部員が参加。いい試合内容を展開していたが、勝負については満足できなかった。参加していた、桜宮高、旭高の精進の成果を他山の石にしてほしいと思う。都工OBの江良先輩、島先輩にもお目にかかる。



令和4年9月20日（火） 明剣館

三中にて。道場に入ると、子ども達が面をつけるところ。体操服の2人も防具組に合流。合わせて私が指導。青田さん、渡邊さん、佳音が元立ちに、後半から志賀さんも元立ちに加わってくれた。防具組の動きが慣れて力強くなってきた。これからどんどん期待できる。体操服の2人は打ち込み棒と元立ちでは少し勝手が違うが、でもよく対応している。皆が道具を着けて揃う日も間近。一般と佳音の稽古を見守り、気のついたところだけ助言しつつ、稽古を終える。

令和4年9月22日（木） 明剣館

殿二小にて。子ども達が素振りをしているところへ加わる。面をつけての基本稽古から指導。青田さんと渡邊さんの元立ちに子ども達が打ち込む。途中から志賀さんも加わってくれた。応じ技も少し加えてボリュームたっぷりの基本稽古になる。8時すぎに終わって、元立ちも休憩、十分堪能してくださった様子。いつも子ども達を引き上げてくださっている、感謝。

令和4年9月23日（金・祝） 枚方剣道協会大会

総合体育館2Fにて。故小松利行先生の追悼の大会。大会顧問として招待いただく。これまでお世話になってきた小松先生の在りし日を偲びつつ大会を見学する。特に基本の部の子ども達のしっかりした基本が身についた試合に見入る。1日飽きずに見学できた。枚方の多くの先生方にお目にかかることができた。故先生のご子息とも。長瀬さんが声をかけてくれ、とても懐かしく話げできた。来賓の方々とも情報交換、三宅先生には道場に所属する都工生の近況など。とても佳き1日になる、



令和4年9月24日（土） 都工剣道部

一緒に素振り、途中で正門へ。10月の初段審査に対応したメニューで行う。基本稽古。切り返しを方法を工夫しながら8回行わせる。正しく、大きく、力強く。正面打ち以下の稽古を見守る。気をついたことを指導しながら。部員の色々と工夫する様子に目を細める。面を外して、剣道形の稽古。三本目までを繰り返す。体育祭を前にして十分な稽古ができない中で、貴重な1日となる。

令和4年9月24日（土） 明剣館

三中にて。渡邊さんと剣道形の稽古、膝を気にせず稽古できる日が早く来ることを願う。素振りを指導しながら、一緒に行く。素振りだけが現在できる唯一の稽古。基本稽古から、終始指導を行う。明剣館の一般の方々がいい基本を身に着けて欲しいと願う。